



茨城県の人口と世帯(推計) 令和元年(2019年)1年間の人口増減の動き

1 人口の動向

- ・ 本県の人口は令和2年1月1日現在で2,866,325人となり、令和元年の1年間で14,695人減少した。
- ・ 平成30年と比べ、減少数は192人少なくなった。(平成30年 14,887人)
- ・ 地域別では、県南地域で増加し、その他4地域で減少した。平成30年と比べ、県北地域のみ減少幅が拡大した。
- ・ 世帯数は令和2年1月1日現在で1,175,894世帯となり、令和元年1年間で12,556世帯増加した。(平成30年 10,848世帯の増加)

(単位:人)以下同じ

地域	令和元年			平成30年(参考)		
	人口増減	うち自然動態	うち社会動態	人口増減	うち自然動態	うち社会動態
県北地域	6,651	4,106	2,545	5,845	3,694	2,151
県央地域	2,560	2,345	215	2,780	2,114	666
鹿行地域	1,523	1,540	17	1,621	1,369	252
県南地域	661	3,540	4,201	669	2,650	3,319
県西地域	4,622	3,466	1,156	5,310	3,421	1,889
県計	14,695	14,997	302	14,887	13,248	1,639

- ・ 4市1町1村で人口増、28市10町村で人口減となっている。

順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村	人口増減	市町村	人口増減
1	つくば市	3,847	日立市	2,535
2	守谷市	864	筑西市	1,004
3	阿見町	227	常陸太田市	919
4	つくばみらい市	205	土浦市	832
5	神栖市	143	稲敷市	819

2 自然動態

- ・ 令和元年1年間で14,997人減少した(記録のある昭和40年以降で最大の減少数)
- ・ 平成30年と比べ、減少数は1,749人多くなった。(平成30年 13,248人)
- ・ 出生数18,443人(昭和40年以降最少)、死亡数33,440人(昭和40年以降最多)
- ・ 2市で自然増、30市12町村で自然減となっている。

順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村	人口増減	市町村	人口増減
1	つくば市	536	日立市	1,211
2	守谷市	83	土浦市	776
3	東海村	10	水戸市	718
4	つくばみらい市	43	筑西市	674
5	五霞町	82	古河市	665

3 社会動態

- ・ 令和元年1年間で302人の転入超過となった。(転入者数122,013人, 転出者数121,711人)
- ・ 平成29年以来2年ぶりの転入超過となった。(平成30年 1,639人)
- ・ 11市2町1村で社会増, 21市8町1村で社会減となっている。

順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村	人口増減	市町村	人口増減
1	つくば市	3,311	日立市	1,324
2	守谷市	781	稲敷市	336
3	阿見町	433	筑西市	330
4	取手市	266	常陸太田市	294
5	神栖市	264	常陸大宮市	272

4 平成15年以降の県人口の動き

	1月1日現在人口	各年1月～12月の増減数		
		人口増減	うち自然増減	うち社会増減
平成15年	2,993,200	123	2,226	2,103
平成16年	2,993,323	1,059	2,032	3,091
平成17年	2,992,264	(16,256)	3,244	1,940
平成18年	2,976,008	3,235	725	2,510
平成19年	2,972,773	1,157	976	181
平成20年	2,971,616	3,271	2,479	792
平成21年	2,968,345	1,142	3,371	2,229
平成22年	2,967,203	(1,367)	4,541	216
平成23年	2,968,570	14,444	6,453	7,991
平成24年	2,954,126	10,011	6,781	3,230
平成25年	2,944,115	13,109	7,767	5,342
平成26年	2,931,006	11,804	8,014	3,790
平成27年	2,919,202	(4,172)	11,543	2,394
平成28年	2,915,030	9,754	10,145	391
平成29年	2,905,276	9,369	11,412	2,043
平成30年	2,895,907	14,887	13,248	1,639
平成31年	2,881,020	14,695	14,997	302
令和2年	2,866,325	-	-	-

人口増減は、各年1月～12月の茨城県常住人口調査による増減数を記載。

平成17年、22年、27年は、国勢調査の結果により10月1日現在の人口が確定し、そこから新たに人口増減数を積み上げていくため、年間の人口増減数と翌年1月1日現在の人口との動きが一致しない。参考として翌年1月1日現在の人口との差を()書きで記載。

【参考:茨城県常住人口調査 - 令和元年1年間の社会増減数 - 】

後日作成される『令和元年(2019年)茨城県の人口-茨城県常住人口調査結果報告書-』とは一部数値が異なる場合があります。

< 年間の社会増減数 >

(単位:人)以下同じ

	社会増減数	転入者数				転出者数			
		総数	県外	県内	その他	総数	県外	県内	その他
県計	302	122,013	71,520	48,024	2,469	121,711	68,430	48,165	5,116

注1) 社会増減数=転入者(総数)-転出者数(総数)

2) 社会増減数にはその他(転入者:従前の住所地が不明,帰化,職権による記載等,転出者:転出先の住所地が不明,国籍離脱,職権による消除等)も含まれる。

< 県外移動 >

従前・転出先の住所地 (都道府県)	転入者数	転出者数	転入超過数
県外計	71,520	68,430	3,090
北海道	1,308	1,530	222
青森県	379	338	41
岩手県	359	352	7
宮城県	986	1,152	166
秋田県	277	205	72
山形県	346	289	57
福島県	1,995	1,679	316
栃木県	4,172	4,097	75
群馬県	1,306	1,845	539
埼玉県	5,859	7,608	1,749
千葉県	9,368	10,519	1,151
東京都	9,853	13,301	3,448
神奈川県	4,168	5,695	1,527
新潟県	617	691	74
富山県	210	173	37
石川県	243	217	26
福井県	190	113	77
山梨県	315	317	2
長野県	555	701	146
岐阜県	304	229	75
静岡県	1,040	1,135	95
愛知県	1,463	1,428	35
三重県	385	315	70
滋賀県	252	235	17
京都府	475	423	52
大阪府	1,148	1,156	8
兵庫県	804	740	64
奈良県	139	151	12
和歌山県	91	84	7
鳥取県	98	41	57
島根県	87	80	7
岡山県	261	216	45
広島県	537	403	134
山口県	224	278	54
徳島県	77	74	3
香川県	109	122	13
愛媛県	151	136	15
高知県	97	93	4
福岡県	869	713	156
佐賀県	100	110	10
長崎県	214	182	32
熊本県	179	258	79
大分県	156	146	10
宮崎県	187	187	0
鹿児島県	222	194	28
沖縄県	330	416	86
国外	19,015	8,063	10,952
その他	2,469	5,116	2,647

注1) 表側の都道府県からの転入者数,表側の都道府県への転出者数である。

2) その他(転入者:従前の住所地が不明,帰化,職権による記載等,転出者:転出先の住所地が不明,国籍離脱,職権による消除等)は県外移動の県外計に含めていない。

< 県内移動 >

従前・転出先の住所地 (市町村)	転入者数	転出者数	転入超過数
県内計	48,024	48,165	141
市部	42,882	42,913	31
郡部	5,142	5,252	110
北地域	9,899	8,682	1,217
中央地域	8,789	9,177	388
東地域	4,018	3,715	303
南地域	17,734	19,707	1,973
西地域	7,584	6,884	700
水戸市	5,032	5,388	356
日立市	2,486	1,772	714
土浦市	3,241	3,300	59
石河原市	1,109	1,144	35
古河市	1,255	1,158	97
結城市	544	656	112
龍ヶ崎	1,220	1,282	62
下妻市	1,008	759	249
常陸総太	1,406	1,037	369
常陸太田	890	674	216
常陸高萩	566	399	167
北茨城	497	410	87
笠間市	1,243	1,258	15
取手市	1,535	1,330	205
牛久保市	1,448	1,518	70
つくば市	3,365	5,619	2,254
ひたちなか	2,693	2,737	44
鹿嶋市	968	986	18
潮来市	496	401	95
守谷市	1,042	1,259	217
常陸大宮	688	539	149
常陸那珂	1,062	1,270	208
筑西市	1,276	1,136	140
坂東市	815	674	141
稲敷市	668	449	219
かすみがうら	1,063	905	158
桜川市	556	435	121
神栖市	883	1,128	245
行方市	727	428	299
鉾田市	944	772	172
つくばみらい	1,158	1,100	58
小美玉市	998	990	8
茨城町	825	936	111
大洗町	336	311	25
東海村	355	294	61
大子町	735	773	38
大宮町	282	108	174
美浦村	450	246	204
阿見町	935	1,342	407
河内町	132	85	47
八千代町	403	550	147
五霞町	58	56	2
境町	409	437	28
利根町	222	114	108

注1) 表側の地域・市町村からの転入者数,表側の地域・市町村への転出者数である。

よって転入超過数が正の値であれば表側地域から人口流出していることとなり転入超過数が負の値であれば表側地域に人口が集中していることとなる。

2) 市町村以外の項目は,自地域内移動数も含まれている。

【補足:『住民基本台帳移動報告』と『茨城県常住人口調査』の違いについて】

毎年1月下旬に総務省統計局から公表される『住民基本台帳移動報告』と『茨城県常住人口調査』には,調査方法や集計時点に差があるため,それぞれ公表している数値が異なる。主な違いは以下の通りである。

- ・『住民基本台帳移動報告』には国外の移動(国外からの転入・国外への転出)は含まれていないが,『茨城県常住人口調査』には含まれる。
- ・『住民基本台帳移動報告』では転入届を集計し転出届は集計していないが,『茨城県常住人口調査』では転入届と転出届の両方を集計する。
- ・『住民基本台帳移動報告』では異動発生時点で集計しているが,『常住人口調査』では届出時点で集計をしている。

例) 住民が12月に転入し翌年1月に転入届を出した場合『住民基本台帳移動報告』では12月分の移動として計上し,『茨城県常住人口調査』では1月分の移動として計上する。よって常住人口調査では県内転入者数=県内転出者数とはならず,年またぎの差が発生する。

- ・『住民基本台帳移動報告』では従前の住所地が不明な者等は計上されないが,『茨城県常住人口調査』ではその他として計上される。